

## 事務局だより



住所  
〒420-0034  
静岡市葵区常磐町 2-6-8  
TOKAIビル 7F

TEL  
054-273-4835

FAX  
054-653-4988

E-MAIL  
[office-nb@snbc.or.jp](mailto:office-nb@snbc.or.jp)

当協議会 Web サイト  
URL  
<http://www.snbc.or.jp>

## SNBC NEWS 4月

新たな年度となりました。新型コロナウイルス感染症はまだ収束の目処は立っておらず、ロシアのウクライナ侵攻も影響し、景気の先行きが読めない状況が続きますが、経済活動は徐々に稼働してきており、新年度は本格的にウイズコロナ時代の到来として、景気を持ち直しを期待したいと思います。

本年度も会員の皆様のご指導ご協力をお願いします。それでは3月の活動状況を報告します。

### □ 7日 14:00～15:40 第3回理事会(静岡県男女共同参画センターあざれあ)

出席者: 鴫田勝彦会長・曾根正弘総括副会長・古谷博義副会長・平井正大副会長  
室伏強副会長・鈴木一寿理事・小泉孝之理事・野々山茂理事・相樂秀希理事  
原田道子理事・堀部莞爾理事・太田智之専務理事  
桜井敏雄監事・鈴木高師監事

欠席者: 山内倭子理事・小野大和理事・菊地勝男理事・堀江章理理事・松浦令一理事・山田潤理事・原三治理事・神谷竹彦理事・矢板橋一志理事

オブザーバー: 静岡県経済産業部商工業局商工振興課 増田百恵主事・トーカイホールディングス社長室酒井健一

開 会: 太田事務局長が開会を宣言し、定款第30条に基づく定足数を満たしていることを報告した。

鴫田会長挨拶:

理事の方々には、お忙しいところ出席いただき有難うございます。本日は、議案・協議・報告事項など多数の案件を審議していただくこととなりますので議事の進行について協力をお願いしたい。

議長指名: 定款第27条の規定により議長を会長をお願いした。

議事録署名人:

会長は定款第31条第2項の規定により議事録署名人に桜井敏雄監事、鈴木高師監事を指名した。

議事の経過及び結果

議長は、第1号議案・第2号議案は関連するので、事務局に一括して説明するよう指示した。

#### (1) 第1号議案 令和4年度事業計画(案)について

太田事務局長は、第1号議案 令和3年度事業(案)について、資料1により基本方針及び事業計画について説明した。

#### (2) 第2号議案 令和4年度収支予算(案)について

太田事務局長は、令和4年度事業計画(案)は、各常任委員会における検討結果に基づき、また及び令和4年度予算(案)は令和3年度の決算見込額を基に予算案を作成したことを説明し、決算額と相違する主要項目について、説明した。

○ 経常収益総額は16,055千円、経常費用総額は15,538千円で、当期経常増額は817千円を見込んでいる。前期繰越収支差額703千円があるので、計1,519千円の次期繰越収支差額を見込んでいる。

議長は、第1号議案「令和4年度事業計画(案)及び第2号議案「令和4年度収支予算(案)について」の説明に対し、質問・意見を求めたところ委員からは概ね了解を得られ、採決を求めたところ、全員異議なく承認された。

(3)第3号議案 会員の入会承認について  
個人会員 1人の入会が承認された。

次に、議長より3つの協議事項について事務局に説明を求めた。

(1)「2022 静岡県ニュービジネスフォーラム in 静岡」の開催について  
次のとおり説明した。開催日を11月29日(水)、会場を浜松市、アクティシティ浜松とすることまでが現在の確定事項として説明。西部部会員よりテーマや詳細な内容についてはコロナ禍で会合が出来なかったが、今後西部部会で詰め行くことが説明された  
特に異論・意見も出なかったため、早急に詳細を決定するよう会長から依頼があった。

(2) 海外調査事業(海外視察研修)について  
次のとおり説明した。  
コロナ禍で本年度に続き海外渡航は不透明であるため、視察候補地はイスラエルのままとし、時期は渡航制限の緩和状況を見て判断する。催行の可否は9月の理事会で決定する。

その他(報告事項など)

その他報告事項等について議長より事務局より一括して説明するよう指示があった。

議長の指示に従い、事務局より下記事項について説明がなされた。

(1) 令和3年度事業の実施状況について事務局より当初計画した事業はコロナ禍で実施出来なかった事業があるが当協議会の大きな催事について概ね実施されたとの説明された。  
(2) 今後の日程について事務局より年間計画が説明された。

(3)「魅力付け委員会」の検討内容について  
昨年2回にわたり実施した同委員会で検討された内容について、委員長を務めた古谷副会長より以下の内容が報告された。

- 広報について、情報渉外委員会に若手会員の登用やホームページの刷新を令和4年度中に行う
- 各部会活動の合同開催を1月の賀詞交換会と9月頃に研修会若しくは視察ツアーを実施や新入会員のウェルカムパーティを実施し、交流機会の拡大を図る
- 県経済産業部幹部職員との意見交換を実施、情報交換を図る
- 将来的に女性起業家等を支援するダイバーシティ推進委員会の設置や活躍した会員への顕彰制度創設を検討していく

以上提案された承認議案、協議事項及び報告事項についてすべて審議、報告を終了した。

□ 29日（日）「静岡県海外駐在員等現地情報報告会」の実施

（グランディエールブuketーカイ 4F ワルツ）

令和2・3年度とコロナ禍により海外視察が実施できなかったため、代替事業として静岡県の海外駐在員等に依頼し、現地の詳しい状況について報告していただいた。講師は、現在静岡県東南アジア事務所長として3年間シンガポールに赴任（4年より帰任するため3月帰国）の福田渉氏と昨年度まで2年間JETOROホーチミン事務所に赴任した小川士文氏に、ベトナム及び東南アジア全般の経済状況や投資環境等についてお話いただいた。会場では20名参加したほか、会員向けYouTubeライブ配信を行い、JNBを通じて広報したところ東京や愛媛からの視聴者があった。



【小川氏のベトナムに関する講演】



【福田氏の東南アジア全般に関する講演】

## 4月行事予定

□ 令和4年度第1回情報渉外委員会

日時: 令和4年4月12日(火) 14:00～16:00

場所: 男女共同参画センターあざれあ 503 会議室

令和4年度第1回企画戦略委員会

日時: 令和4年4月13日(水) 14:00～16:00

場所: 男女共同参画センターあざれあ 504 会議室

令和4年度第1回情報渉外委員会

日時: 令和4年4月15日(金) 14:00～16:00

場所: 男女共同参画センターあざれあ 503 会議室

## ◆ 「SDGs 貢献企業支援事業補助金」の募集について【予告】

静岡県産業振興財団では、静岡県内中小企業者及び特定非営利活動法人が取り組むSDGs(持続可能な開発目標)達成を目指し、静岡県総合計画(2018→2027)に基づき、地域資源の活用を始めとする新商品や新サービスの開発、販路開拓等を積極的に取り組み、SDGsの普及に努め、静岡県内の地域課題を解決するための事業に対し、経費の一部を補助します。

1. 対象者：静岡県内に主たる事務所、事業所又は住所を有する中小企業者及び特定非営利活動法人  
(※但し、当該年度に創業する中小企業者及び特定非営利活動法人は除く)
2. 補助額：上限 200 万円
3. 補助率：補助対象経費の 3 分の 2 以内
4. 助成期間：交付決定予定の令和 4 年 6 月中旬～令和 5 年 2 月 28 日まで
5. 募集期間：令和 4 年 4 月 1 日(金)～令和 4 年 5 月 13 日(金)正午まで
6. 採択予定数：5 件程度

【問合せ先】公益財団法人静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム  
TEL：054-273-4434 E-mail：[joho@ric-shizuoka.or.jp](mailto:joho@ric-shizuoka.or.jp)

## ◆ フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター 会員制度統合のお知らせ

静岡県産業振興財団フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンターでは、これまで「新規機能性食品等開発研究会」と「健康・食フォーラム」の2つの会員制度を運用して参りましたが、この度令和4年4月1日(金)より会員制度を統合し、新しい会員制度として運用いたします。

なお、現会員の皆様におかれましては、この度の会員制度統合に伴う特別な手続きはございません。

今後は、引き続き有用な支援情報をお届けするとともに、食品関連産業以外にも化粧品やヘルスケア関連産業など幅広い分野から会員を募り、より充実した支援の提供をめざしてまいります。

新しい会員制度の名称は「FHCaOI フォーラム(カオイフォーラム)」  
(通称:フーズ・ヘルスケアフォーラム)といたします。

※現行の会員制度は令和4年3月31日で終了・廃止します。

※現行制度の会員の皆様は、令和4年4月1日以降、自動的に新制度の会員へと移行しますので再度のお申し込みは必要ございません。

〈FHCaOI フォーラムについて〉

- 目的：企業連携や生産性向上を促すオープンイノベーションの場となるフォーラムを構築し、大学を始めとした研究機関、企業、金融機関、産業支援機関、行政など、多様な主体の参加を促進し、ネットワークを拡充する。  
また、異業種分野から食品、化粧品、ヘルスケア産業分野を目指す地域企業や新たなアイデア、技術を持つベンチャーやスタートアップ企業の参入を積極的に支援する。

- 主な活動内容 : 1. セミナー、フォーラム等の開催  
2. 事業支援  
・販路開拓、製品化、事業化、研究機関への連携支援等  
3. 製品、サービス開発への助成  
・各種助成事業  
4. 各種情報提供(以下に掲げる活動の募集・開催情報を提供します)  
・メールマガジンの配信等

■登録・会費 : 無料

■入会資格 : ・企業、個人は問いません。  
(但し、事業・研究活動を行っている方、これから行おうと考えている方)

■申込方法 : ・令和4年4月1日にフーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンターホームページ上に申込フォームおよび申込書類をアップロードいたしますので、そちらからお申し込みください。  
・令和4年3月31日までの申し込みは「新規機能性食品等開発研究会」

及び「健康・食フォーラム」への登録となりますが、令和4年4月1日に「FHCAOI フォーラム」会員へ自動的に移行します。

詳細はこちら

[http://www.fsc-shizuoka.com/info/fhcaoi\\_kaiin/](http://www.fsc-shizuoka.com/info/fhcaoi_kaiin/)

## ◆【聴講者募集】令和4年度 SDGs セミナー開催について(再掲)

静岡県産業振興財団では、この度「SDGs セミナー」を開催いたします。現在、広く社会に言葉としては浸透しつつある SDGs ですが、多くの企業にとってはまだまだ分かりにくく取り組みにくいものであることを踏まえ、分かりやすく中小企業等

の実例を交えた取り組みを紹介することにより、県内企業が SDGs へ取り組む際の一助となることを目的とするセミナーを開催します。

また、令和3年度 SDGs 貢献企業支援事業補助金採択企業5社の成果発表会も併せて開催します。

【セミナー概要】  
セミナー名 : SDGs セミナー ～SDGs とビジネスをいかに関連させ、事業展開していくか～

日 時 : 令和4年4月15日(金)13:30～16:30(受付13:00～)

場 所 : 静岡県産業経済会館 3F 大会議室(静岡市葵区追手町44-1)  
※大会議室の収容人数は144名のため、定員を半分以下の50名とします。

※感染拡大状況により、リアル開催から Web 開催へ変更する可能性があります。

開催内容 : 開 場 : 13:00～

開 会 : 13:30

開会挨拶 : (静岡県産業振興財団)

開会挨拶：(静岡県産業振興財団)

事業報告：13:40～14:50

令和3年度 SDGs 貢献企業支援事業補助金採択企業5社

1. (株)イーモア (浜松市)

2. 岸萬塗装(株) (焼津市)

3. (有)船越造園 (浜松市)

4. Exclothes(株) (静岡市)

5. (株)Otono (静岡市)

講演：15:00～16:00

演題：SDGs とビジネスをいかに関連させ、事業展開していくか

講師：静岡信用金庫 経営相談部

主任調査役兼地域創生 SDGs 推進課長 中野 真吾 氏

事業PR：16:00～16:15

令和4年度 SDGs 貢献企業支援事業補助金のご案内

終了：16:30

募集対象：県内の中小企業者・特定非営利活動法人・支援機関  
金融機関等

募集人数：50名(先着順)

参加費：無料

申込締切：令和4年4月11日(月)

申込方法：Web サイト又はQRコードからお申込みください

<https://tayori.com/form/f3092fc87ce2c962dab0f4aae0e95b236d9f080e/>

申込問合せ：革新企業支援チーム

TEL：054-273-4434 E-mail：[joho@ric-shizuoka.or.jp](mailto:joho@ric-shizuoka.or.jp)

詳細はこちら

[http://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news\\_771.html](http://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news_771.html)

## ◇ 中小企業基盤整備機構 浜松市で 中小企業大学校サテライト・ゼミを開催！

中小企業基盤整備機構中部本部は、静岡県信用保証協会と共に、6月に浜松市でサテライト・ゼミ(校外研修)を開催いたします。過去に中小企業大学校瀬戸校で実施した際、大変好評をいただいた研修になりますので、是非ご参加ください。

- ▼コース名：「リーダーシップ講座」  
～チーム力を引き出すリーダーシップを身に付ける～
- ▼研修概要：研修日程：2022年6月16日(木曜)～2022年6月17日(金曜)  
研修時間：14時間  
受講料：22,000円  
定員：15名  
対象：中小企業の経営者、管理者、新任管理者層  
・チームを率いるリーダーの方  
・部下との接し方を学びたい方  
・チームを活性化させたい方
- 場 所：アクトシティ浜松 研修交流センター  
(静岡県浜松市中区中央3-9-1)  
62 研修交流室

▼カリキュラム：2022年6月16日(木曜)：リーダーの役割とリーダーシップ  
チームの力を引き出すリーダーシップ  
2022年6月17日(金曜)：チームの力を引き出すリーダーシップ  
今後のアクションプランの作成(演習)

▼研修の特徴：・経営者、管理者に求められるリーダーシップを学びます。  
・チームのパフォーマンスを高めるリーダーシップを身につけます。

・理想とするリーダー像の実現に向けた行動計画を作成して、実践につなげます。

▼講師：人財教育家・メンタルコーチ 飯山 昶朗 氏

▼主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部、静岡県信用保証協会

▼後援：公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構

▼申し込み方法：下記 URL からお申し込みください

<https://www.smrj.go.jp/institute/seto/training/sme/2022/ucigs5000002og9.html>

■お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部

中小企業大学校瀬戸校 研修担当 TEL：0561-48-3401

## ◇ 静岡県 「ふじのくに産業だより

### Seeds」メールマガジンのご案内

静岡県経済産業部では、県内の商工業、労働、農林水産業の最新情報をメールマガジン

でお届けしています。

内容は、こちらのホームページから、ご覧いただけます。(月初更新)

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-030e/>

配信を希望される方は、下記アドレスへ、メールマガジン配信希望の旨を明記の上、会社名、事業所名、担当部署、お名前、配信先メールアドレスをお送りください。

※お知らせいただいた情報は、配信以外の目的には使用しません。

[sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp)

【問合せ先】静岡県経済産業部政策管理局産業政策課

TEL：054-221-2635 FAX：054-221-3217